

2018年05月19日

初心者講習のための実践研修 三重県五ヶ所湾
報告書

報告者：サニーコーストカヤックス
本橋 洋一

【開催概要】

日 時：2018年05月16日（水）

場 所：三重県南伊勢町 五ヶ所湾

参加者：3名

 アングラーカヤックス 1名

 ベルデ大台ツーリズム 2名

講 師：RAINBOW 三河湾シーカヤックスクール 中谷

 サニーコーストカヤックス 本橋（主管）

【研修内容】

- ・初心者を対象とした陸上講習のブラッシュアップ
- ・陸上講習を踏まえて実施する水上講習のブラッシュアップ

【所感】

・ベーシックインストラクター向けのフォローアップ研修として位置づけ、検定会の実技検定課目である指導技術に焦点を当て、陸上講習と水上講習のブラッシュアップを行い、効果的な講習が実践できることを目的とした。

・カヤック販売店として試乗とレッスンを目的とする公認スクールと、体験ツアーのみ運営している公認スクールという異なる事業者が参加したことで共通項を多く発見、気付かせることができ、基礎となる指導法に差異はないという意識を持つことができた。

・当初予定していたレスキュートレーニングは時間の関係で今回は実施できなかった。その点は参加者の了承を得ており、また、その時間を使って指導法について研鑽することができ非常に有意義であった。

そもそもの発端は中谷氏からの提案だった。

中谷氏と話し合ううちに、C公認スクールの中にはカヤック販売が主である事業者があり、

カヌー活動の中心はツアーではなく試乗や初心者講習となるが、現在のベーシックインストラクター検定では指導法の講習はなく、検定課目として指導技術があるのみであり、現場で業務（講習）を行うには知識、経験が不足しがちではないかという共通認識を持った。こうした内容を東海エリアの公認スクールへ提案し、今回の「五ヶ所湾研修」と「西伊豆土肥研修」を実施することとなった。

○陸上講習 09：30～11：45

午前中は陸上講習を実施した。

まず、お互いの事業形態、メインとなるカヌー活動（講習または体験ツアー）について確認し合った。

プログラムの時間、主なカヤックプログラム、主な活動フィールドと行動距離、そして使用艇についてホワイトボードに書き出していき、お互いの業務内容を把握してもらった。

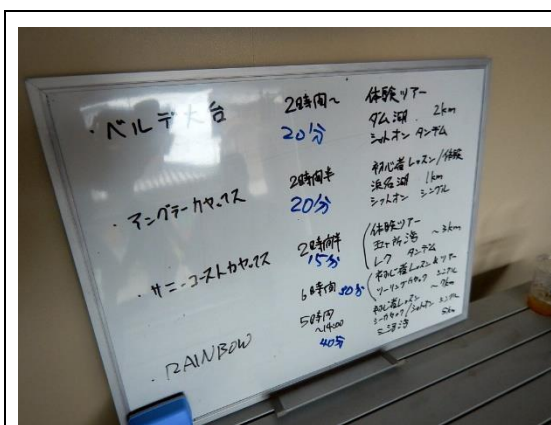
次に、ベーシック検定会と同じように一人ずつ陸上講習をデモンストレーションしてもらった。

ライフジャケット装着、基本パドリング講習、乗降説明を通してデモンストレーションし、ホワイトボードに要点を書き出し、ビデオ撮影も行った。

1人のデモが終わるたびにフィードバックをし、全員に意見、感想を聞いていった。

講習内容はもちろん、立ち位置、所要時間も改めて意識してもらい、自身の講習をしっかりと振り返ってもらった。

撮影した動画は後日共有した。



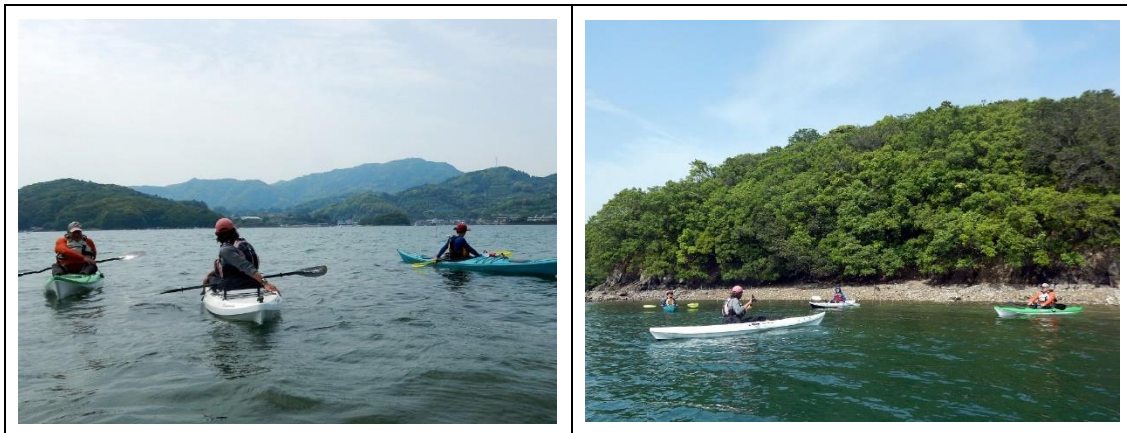
○水上講習 13 : 30～15 : 30

昼食を挟んで午後は水上講習を実施した。

水上講習はフォワードストローク、スweepストローク、バックワード、ブレーキに分け、午前中と同じように一人ずつ模擬講習をしてもらい、同時にフィードバックもしていった。初心者向けの水上講習であるので、陸上講習を踏まえての内容かどうか、自分の位置、視線、そして声の大きさなども意識させた。

また、パドリングのデモンストレーションについては分かりやすい表現ができているか、漕ぐ場所、向きなども考慮することを確認した。

この水上講習は受講者自身のスキルアップにもなった。



○まとめ

私が考えていた以上に初心者向け講習のブラッシュアップを図るという研修は時間を費やし、また、非常に内容の濃いものとなった。当初予定していたレスキュートレーニングが実施できなかったのは心残りではあるが、別に研修を設けてトレーニングしたいと思う。

事業形態が違い、また、運営しているカヌー活動も違う公認スクールにおいて、実際の講習ではほぼ同じ内容を盛り込んで初心者のお客様へインストラクションをしなければならないという共通認識を持つことができた。体験ツアーでも初心者講習でも、安全で楽しいカヌー活動を提供するために必要な講習内容は、ほとんど同じであると再認識できた。

ただし、基本パドリング習得のための講習については、使用艇、シングルかタンデムか、プログラム内容に応じて適宜講習内容を吟味することも大切である。

ベーシック検定会に盛り込まれていない指導法について、フォローアップとして研修を実施することを提案したい。

自身の講習内容をあらためてチェックし、他の人の指導法を見聞きすることで効果的なブラッシュアップになると思う。また、こうした研修では動画撮影をし、資料として蓄積、共有できるとなお良いと考える。

以上